

令和5年12月6日

日光市議会議長 田村耕作様

日光市議会議員 川島憲朗

議員派遣報告書

目的 (会議等の名称)	人口減少対策・地方創生特別研修 (人口減少に勝ち抜く戦略・人口減少と共存する方策)
会議等の 主催者の名称	地方議員研究会
場 所	名称等：リファレンス国際ビル 住 所：東京都千代田区丸の内3丁目1-1 国際ビル2F
期 間	令和5年11月16日(木)～令和5年11月17日(金)
会議等の内容	別紙資料のとおり
会議等の 所感・成果等	【11/16 人口減少に勝ち抜く戦略】 ① 地方創生とは ② 日本の将来人口推計 ③ 人口減少を勝ち抜く視点 ④ シティプロモーションとは何か ⑤ 本来はブランド→セールス・プロモーション 地方創生の意義から始まり、人口増の仕組みなど、様々な事例の中から多くのヒントを得ることができた。先進的な地方自治体で行われている手法やシティプロモーションの成功法則、ブランディングを戦略的に行うことが大切で

あることなど、地方自治体がイノベーションを起こしていく必要があるということを実感することができた。

プロモーションは手段であり目的ではない。シティプロモーションや地域ブランドだけに固執する必要はないが、日光市が持つ認知度を最大限に活かし、選ばれる自治体になることが重要である。

【11/17 人口減少と共存する方策】

- ① 地域活性化の事例
- ② 地域ブランドとは何か
- ③ 地域イメージの構築の必要性
- ④ 近年の地方創生
- ⑤ シビックプライドとは何か
- ⑥ 縮小均衡を目指した行政経営

コンパクトシティの定義から始まり、地域活性化の事例をあげ、協働を通して成功した地方自治体の紹介があった。また、シビックプライドの醸成が重要であることから、人口減少化における定住人口の維持には関係人口の存在が大きく、中でも地域に対する誇りや自負心を持ち、地域づくりに活動する「活動人口」の創出に力を入れることが鍵となることを確認することができた。

共創社会の実現のためには課題解決志向のまちづくりが大切であり、自治体間競争を勝ち抜く知恵と行動力が求められる。

地方自治の原点は「住民の福祉の増進」であるということを肝に銘じ、目の前にある人口減少と上手に付き合っていくことが必要である。